

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話27-2495

主な記事

- ・厚真町の夢のある英語教育
- ・道内最古の和鏡！厚真の遺跡発掘成果
- ・1月定例教育委員会の報告
- ・第1回厚真町中学1年生英語暗唱大会
- ・第35回スケート記録会成績
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室活動紹介

厚真町の夢のある英語教育は次のステージへ

社会のグローバル化が進む中、子どもたちには国際人として豊かな表現力、コミュニケーション能力が求められています。次世代を担う子どもたちが厚真町を愛し、世界へと視野を広げ国際社会で活躍することができるようにとの願いを込め教育委員会では、平成24年4月から文部科学省の教育課程の特例校の指定を受け、1年生から4年生に「英語活動」を新設して、小学校低学年から中学生までの一貫した英語教育を先駆的に実施してきました。これまでの3年間の実践研究の成果は、昨年9月に厚真中央小学校を会場とした公開研究大会で発表し、大きな評価を得たことは新聞等でも報道されました。

本町の英語教育は次のステージとして、英語による表現力、コミュニケーション能力の一層の向上を図り、「夢や希望」を持って生き抜く素地として、義務教育を終えた段階で英語による日常的なコミュニケーションを図れる英語能力を身につけ、様々な場面で英語を活用し、豊かに自己表現するための基礎の育成をめざします。今年4月から、小学校1年生から4年生までの英語活動の充実と小学校5年生から中学校までにコミュニケーション科が新設できるよう文部科学省に教育課程特例校の申請をしていました。この申請が昨年12月に認可され、厚真町の英語教育は次のステージへと進みます。

4月からの本町の英語教育では、小学校1年生から4年生は、英語活動の時間数を増やし、これまでの活動を充実させます。さらにEタイム（週1回、15分間の英語にふれる時間）を小学校の全学年に設け、コミュニケーション科を支える素地を学びます。新設される5・6年生のコミュニケーション科では、簡単な英語の読み書き、英語劇を通じた表現活動や、自分や厚真のことを他の地域に住む児童と英語で交流したりすることにも取り組みます。中学校のコミュニケーション科では、小学校のコミュニケーション科や普段の英語科の授業で学んだことを基に、厚真PRやアメリカのシェリダン校の生徒との交流、多様な場面を想定したスキット等を通し、英語を活用して、豊かに自己表現するための基礎を培います。27年度からの英語教育の詳細は今後の生涯学習便りでお知らせします。



厚真中央小学校公開研究大会



厚真プロジェクト学習



上厚真小学校4年生の英語活動



シェリダン校の生徒との年賀状交流



APR（厚真PR）／厚真中学校



英語劇／厚南中学校

道内最古の和鏡！ 今年も驚き！ 注目の発掘成果

13年目となる幌内地区での厚幌ダム建設事業に関連する遺跡発掘調査は、北海道埋蔵文化財センターと合わせて町内外からの作業員等173人体制で9カ所を行いました。このうち町教委で調査した上幌内2遺跡の大変貴重な出土品を紹介いたします。

■上幌内2遺跡

遺跡は厚真川と夕張へ抜けるショロマ川との合流点に面する高台にあります。今から約6,200～約3,000年前の縄文時代の竪穴式住居跡や焚き火跡、シカ猟の落とし穴のほか、今から約800年前と約400年前と思われる北海道の先住民族のアイヌ民族のお墓5基などが見つかりました。

特にアイヌ民族のお墓は、造り方が方形状や円形に掘り下げてから墓穴を掘る2つのタイプがあり、方形タイプは地層などから古い時期のもの、円形タイプは今から400から500年前のものと分かりました。古い方形タイプの4基のお墓には道内最古の和鏡「秋草双鳥文鏡」（平安時代・1150年頃）や日本刀、漆塗りの鞘に入った刀や漆塗りのお盆、縫い針、古銭、絹織物などの高価な和産物とサハリン経由でもたらされた、大陸産のコイル状装飾品やガラス玉、鉄製の腕輪が副葬されていました。和鏡+ガラス玉+古銭はアイヌ民族の女性の伝統的な宝物「タマサイ（首飾り）」のルーツと思われます。これらの豊富な副葬品は、本州とサハリン、シベリアとの活発な交流・交易のもと、アイヌ民族が南と北の文化を受け入れて、自由で豊かなアイヌ文化を築きあげてきたことが分かるものです。

出土した副葬品は、現在、奈良県にある元興寺文化財研究所で分析保存処理が行われており、様々なことが判明してくると思います。そしてアイヌ民族の、厚真町の、北海道の宝物となることでしょう！



◀上幌内1遺跡で発見された
約800年前の日本刀と蝦夷
太刀

道内最古の和鏡
「秋草双鳥文鏡」▶



第1回厚真町中学1年生 英語暗唱大会を開催

1月13日に厚真町英語教育推進委員会主催による町内の中学1年生を対象とした英語暗唱大会が総合ケアセンターゆくりで開催されました。

同委員会ではこれまでも、中学2・3年生対象、小学生対象の英語暗唱大会を行っており、中学1年生を対象とした大会は、今回が初の試みとして実施されました。

審査の結果、第1位 金澤美玖さん(厚真中)、第2位 森山明日香さん(厚南中)、第3位 清野綾花さん(厚南中)、第4位 兼本海音さん(厚南中)が入賞しました。



1月定例教育委員会

1月30日に開催された定例教育委員会の会議内容について報告します。

◆報告事項

厚真町総合教育会議/厚真町教育フォーラム/第67回厚真町成人式/第35回厚真町小中学校スピードスケート記録会/第20回 室内ソフトボール大会/読書感想文コンクール表彰式ほか（7件）

◆議案

厚真町立学校職員服務規程の一部改正について



◆問合せ

教育委員会学校教育グループ

☎27-2494

第35回厚真町小中学校スピード スケート記録会～成績～

1月31日、町民スケートリンクで『第35回厚真町小中学校スピードスケート記録会』が開催され、町内の小学生45人が参加。厳しい寒さの下、選手たちは日ごろの練習の成果を力一杯発揮し、健脚を競い合いました。

成績（敬称略）

【小学男子】

- 《100㍎》 ▽1年①梶谷怜矢（中央）②真野薫（上厚真）
▽2年①山下翔照（中央）②丸山晴風（中央）③近藤琉惺（中央）
- 《250㍎》 ▽2年①藤樫悠人（上厚真）②安達陽（上厚真）③山本康太（中央）④厚田倫太郎（中央）
▽3年①中井颯人（中央）
- 《500㍎》 ▽2年①山崎煌丞（上厚真）▽3年①尾谷駿文（中央）【大会新】
▽4年①奥井啓太（上厚真）②岩間堅士（上厚真）③梶谷征矢（中央）④蔵重快（中央）
▽5年①藤樫健人（上厚真）②海沼志成（上厚真）③安達元太（上厚真）④野呂健太（中央）
▽6年①大捕匠翔（上厚真）②中村圭佑（中央）③赤間雲龍（中央）④大浦颯太（中央）
- 《1000㍎》 ▽6年①赤間雲龍（中央）
- 《1500㍎》 ▽6年①大捕匠翔（上厚真）
- 《2000㍎リレー》 ▽①上厚真小（吉岡珀和・矢倉健瑠・藤江憲汰・大捕匠翔）
▽②中央小B（蔵重快・山本康太・梶谷征矢・尾谷駿文）
▽③中央小A（中村圭佑・野呂健太・大浦颯太・赤間雲龍）

【小学女子】

- 《50㍎》 ▽1年①日野さくら▽2年①龍崎七海
- 《100㍎》 ▽1年①蔵重晴（中央）【大会新】②吉岡美空（中央）③斉藤花菜（中央）
- 《250㍎》 ▽2年①寒河江瑞希（上厚真）②岩間夕七（上厚真）③堀川紗良（中央）
▽3年①江川京珠（中央）②近藤琉莉夏（中央）
- 《500㍎》 ▽3年①山崎桜（上厚真）
▽4年①吉岡美海（中央）②池田葵（上厚真）③山下陽花吏（中央）
▽5年①山崎雅妃（上厚真）②寒河江陽希（上厚真）
▽6年①尾谷琴音（中央）②山野下明音（中央）
- 《1000㍎》 ▽5年①山崎雅妃（上厚真）
▽6年①尾谷琴音（中央）②山野下明音（中央）
- 《2000㍎リレー》 ▽①中央小（山野下明音・吉岡美海・山下陽花吏・尾谷琴音）
▽②上厚真小（山崎桜・池田葵・寒河江陽希・山崎雅妃）



皆さんお疲れ様でした！



図書室だより

旅立ちに向けて～卒業そして新生活～

3月も近づき、卒業式を控えた方や新生活の準備を始めている方もいると思います。また、送る人にとっても大きな転機になることでしょう。今回はそんな方々にぜひ読んでいただきたい、参考にさせていただきたい本をご紹介します。

『サクラ咲く』 辻村 深月/著



図書室で本をめくっていると一枚の紙が滑り落ちた。その後もメッセージを見つけたマチは返事を書くのだが…。

『掃除・収納のきほん』

池田書店編集部/編



初めての一人暮らしや、引っ越しに便利な一冊。家の掃除・収納の悩みが解決します。

『必須！オトナの常識』

東京法規出版



社会人になる人はもちろん、普段のお悩みにも対応。わかりやすい絵と文で説明します。

ここで紹介した本以外にもおすすめしたい本が図書室にはたくさんあります。3月4日から図書室で特集展示も行いますのでぜひお越しください。

今月のおすすめ

ひなまつりにかんする本です！

『なんのにおい はる』

ビーゲン セン/作



ひなまつりにおなががぐうぐう鳴るにおいはなんのにおい？ はるに感じるにおいをとおし、子どもの五感を育む絵本。

『ひなまつりのお手紙』

まはら 三桃/作



おひなさまをかざるお手伝いに行ったゆい。七段飾りのおひなさまの重箱の中身が気になってしまい、おばあちゃんが部屋を出たときにそっと開けると…。

青少年センターからのお知らせ

～夜間プラネタリウム投映会～

「初春の星座探し」

3月は冬の星座と春の星座を一緒に見ることができる季節です。今回は春の代表的な星座を紹介していきます。空が晴れていれば天文台で実際に星を観察しますのでぜひご参加ください。(時期としてはオリオン大星雲・木星などが見頃です。)

とき 3月26日(木) 午後6時30分

ところ 青少年センター2階

※夜間プラネタリウム投映会、観望会は夜間開催のため、小・中学生のみでの参加の場合は保護者の同伴もしくは送迎が必要です。

新着図書紹介

ここに書いてある以外にもたくさんの新着図書があります。みなさんどうぞご利用ください。

一般書

『鼠、滝に打たれる』

赤川 次郎/著



義に篤く人に優しい天下の大泥棒、鼠小僧次郎吉。ある日、次郎吉と微妙な距離を保つ女医の千草に縁談が。そのとき次郎吉は…。

- ・刃暴甘糟 今野 敏/著
- ・波止場浪漫 上・下 諸田 玲子/著
- ・営繕かるかや怪異譚 小野 不由美/著
- ・えどさがし 畠中 恵/著
- ・月光のステイマ 中山 七里/著
- ・恋形見 山口 恵以子/著
- ・跳びはねる思考 東田 直樹/著

児童書

『おこりんぼがけ5つのお話』

日本児童文学者協会/編



おばけと入れかわってしまった大輔の運命は？ 朝読にぴったりの、おこってもちょっと憎めない、おこりんぼがけの5つのお話。

- ・名探偵と封じられた秘宝 はやみね かおる/著
- ・被災犬「じゃがいも」の挑戦 山口 常夫/文
- ・グレッグのダメ日記 とんでもないよ ジェフ・キー/作
- ・キャベツたんていきょうふのおばけやしき 三田村 信行/作
- ・死神うどんカフェ 1号店 3杯目 石川 宏千花/著

実用書

『弁当パフォーマーまさきちの』

弁当ごよみ十二ヵ月』

よりの まさみ/著



給料日前でも、二日酔いの朝でも無理なく作れるお助けレシピが満載。見栄えよく食べやすい詰め方も紹介します。

- ・ラスト・マフ 志田 忠儀/著
- ・THANKS FANS! 稲葉 篤紀/著
- ・からだの検査数値 北村 聖/執筆
- ・同図案で1色と数色使いがた！
- ・ワポ イト刺しゅう 500 アップルミツ/出版
- ・心の力 姜 尚中/著
- ・生と死をめぐる断想 岸本 葉子/著

絵本

『コロッケです。』

西村 敏雄/作



町のコロッケ屋さんにはいたコロッケは、ある日お店を逃げだしました。広場や動物園など町のあちこちに出没するコロッケは、最後に月を目指しますが…。

- ・かっぱぬま 武田 美穂/作
- ・シーエのともだち ウォルター・ウィック/作
- ・バスのたび 工藤 ノリコ/作
- ・麦畑になれなかった屋根たち 藤田 のぼる/文
- ・ねこのでんきやスイッチカ 渡辺 有一/作
- ・材木さん、いまなんじ？ デビ・グリグリ/作・絵
- ・びっくりこたつ 新井 洋行/作

～図書室からのお知らせ～

■3月の休館日

3月21日【土】は祝日のためお休みです。

■青少年センター図書室開館時間

午前9時から午後5時（月・水・金・土・日）

午前9時から午後7時（火・木）

■厚南会館図書室

午前9時から午後5時（月～日）

※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

■絵本の読み聞かせ

おはなしのびっこ 3月26日【木】

午前10時30分から午前11時



■3月の移動図書

6日【金】

上厚真小学校

午前10時35分～10時50分

13日【金】

上厚真小学校

午前10時10分～10時25分

18日【水】

ともいき荘

午後 2時00分～ 2時30分

20日【金】

上厚真小学校

午前10時10分～10時25分

宮の森保育園

午前10時35分～10時45分

遊びにきてね！

☆放課後子ども教室☆

日中は暖かい日も、日が暮れると風が変わり、ぐっと気温が下がります。寒さが身にこたえもしますが、しばれた日の夜、空の月や星がとてもキレイに見えること。翌日の朝、冷たい空気を吸い込むと、目がぱっちり覚めて背筋がシャキッと伸びて気持ちが良いことは、真冬の厚真の魅力のひとつなのだと思います。

子どもは風の子といいますが、そんな寒い日でも子どもたちは元気！「今日は外で遊ぶんでしょ？」とスキーウェアに帽子に手袋、完全防寒でやってきます。グラウンドで雪合戦をしたり、戦いごっこをしたり、氷の上でつるつる滑ったり、除雪のために積んだ雪山でかまくらを掘ったり、基地を作ったり。学校林にも探検に行きました。木と木の間をぬって尻すべりコースを作り、汗をかきながら登っては滑るを何度も何度も繰り返す子や、木登りをして雪のじゅうたんの上にジャンプをして遊ぶ子、それぞれが自由に、のびのびと好きな雪遊びを満喫しています。高学年の子どもの中には、普段、友だちと一緒に外で雪遊びをすることはほとんどないようで、「放課後教室に来るとみんなで雪遊びができるから楽しい」という声や「いつもはただ通り過ぎるだけで何も気づかないけど、遊びながら歩くと松ぼっくりや変な形の木の枝とか、いろんなものが見つかるね」と楽しそうにしている様子が印象的でした。



2月11日（祝・水）に放課後特別教室・あつまっ子ふるさと体験教室の第5回目の活動を実施しました。昨年度から、とまこまい広域農協青年部厚真支部さんとの共催で開催してきた食育プログラム。今年度は農作業体験に加え、厚真町商工会青年部さん、あつま新鮮組さんにもご協力をいただき、職業体験プログラム（あつまっ子カフェ）を実施してきました。6月の田植えに始まり、じゃがいも掘り、稲刈りと収穫祭を通して、厚真を支える産業である農業を知り、自分たちが関わった農産物を加工した商品を販売するお店を、自分たちの手で作っていくという活動を行ってきました。今回はお世話になったみなさんをお招きし、秋に収穫したお米を使い、子どもたちがおにぎりなどのお昼ごはんを作っておもてなしをするというプログラムです。最後の1年間の活動を終えてのふり振り返りでは、「初めて手で田植えをしたのが楽しかった。またやってみたい」、「あつまっ子カフェで商売のおもしろさを知った」という子どもたちの感想がありました。関わっていただいたみなさんからも「子どもたちの姿を見て、自分たちのモチベーションも上がった」、「活動全体にストーリー性があった良かった」という声をいただきました。あつまに育つ子どもたちにとっても、また、それを支える大人たちにとっても“これから”につながる活動になっていくよう、今年度の反省を生かし、また次年度に向けて企画を作っていきたいと思っています。参加してくれた子どもたち、保護者の方々、活動を支えていただいたみなさまに改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。



おにぎり、豚汁
生姜焼きも作
りました☆



みんなで美味しく
いただきます！



子どもから大人まで、総勢 54 名

ご参加ありがとうございました！！